

雇用調整助成金の特例措置の延長に関する緊急要望 ～中小企業の事業継続と雇用の維持・安定に向けて～

新型コロナウイルスの感染拡大による危機的な経済状況の中、雇用の維持・安定を図るうえで、「雇用調整助成金」は非常に大きな役割を担っています。一方で、都市部を中心に新規感染者数が急増し、感染は各地にも拡大しつつあり、先行きの不透明感がより一層強まっていることから、9月30日までとなっている「雇用調整助成金」の緊急対応期間・特例措置の延長を求める声が多く聞かれています。

こうした状況を踏まえ、日本商工会議所ならびに東京商工会議所は、「雇用調整助成金」の特例措置の延長等に関する緊急要望を取りまとめ、構成労働省へ提出し、実現に向けて働きかけを行っています。

要望項目
<ul style="list-style-type: none">1. <u>緊急対応期間・特例措置の延長</u>2. <u>助成金の迅速な入金</u>3. <u>オンライン申請の早期再開</u>4. <u>申請手続きに不慣れな中小企業に対する相談体制の強化、分かりやすい周知</u>

○[雇用調整助成金の特例措置の延長に関する緊急要望（要望書本文）](#)